

平成28年度 佐世保市立東明中学校

## 特色ある学校づくりの実践事業

〒859-3244

佐世保市江上町814番地

校長 松本正彦

生徒数197名(6クラス)

### 本校の事業テーマ

「明るさ・素直さ・たくましさ」いっぱいの活気あふれる学校教育の創造

### 目 的

学校教育目標を具現化するための活動とする。

学校経営および経営方針の重点努力目標をふまえた教育活動とする。

体験活動を推進し、開かれた学校・特色ある学校づくりを目指す。

### 実践内容

#### 合唱コンクール



10月20日(木)に実施された合唱コンクールでは、どの学級も積極的に取り組み、立派な歌声を響かせることができました。3年生2クラスが金賞をとり、代表として佐世保市の中学校音楽会に出場しました。また、同時に学習成果の展示発表も行われました。

## かるがもウォーク



かるがもウォークは、地域を知り親子の絆を深めるため、校区内を親子で歩くウォークラリーです。今年は11月6日(日)に実施されました。カルガモのように、親子が仲良く歩くことからこの名がつけられました。途中でクイズを解きながら、約10kmのコースを2時間ほどで歩きました。健全育成会の協力で、ゴール後に温かいうどんの炊き出しをしていただきました。

## 校内ロードレース・駅伝大会



今年度は12月16日(金)に実施され、男子3km、女子2kmの校舎周辺コースを使い、学級代表の選手による駅伝と選手以外によるロードレースを行いました。生徒たちは一生懸命に走り、また応援する声が響き渡り、とても活気のある大会となりました。ケーブルテレビの取材もありました。

## 親子環境美化活動

育友会活動の一環として、今年度は8月21日(日)に実施しました。生徒の半数以上の参加があり、保護者や民生委員さんも多数参加されました。美化活動後は生徒の親睦バレーボール大会も行われ、大変盛り上がりしました。

## キャンパス学習(2年生)



今年度は、1月23日(月)に実施されました。2年生が長崎県立大を訪問し、山崎祐一教授から「英語の中をのぞいてみよう! ~ ことばと同じくらい大切なものって何?」という題目で講義を受けました。異文化学習を通して、英語に対する学習意欲を高めるとともに、「ことば」の背景にある「文化」に関する知識と、異質なものを容認する柔軟性を身につけさせるという内容でした。その結果、国際的な広い視野を持つとともに、異なる文化や習慣を持つ人々に対する理解を深め、偏見を持たずに自ら発信できる異文化間コミュニケーション能力の基礎をつくることができました。

## 野外宿泊活動(1年生)



10月31日(月)~11月2日(水)の期間、2泊3日で西彼青年の家において宿泊活動が実施されました。目標として、「自然に親しみ、自然を愛する心を養うこと。」「規律を守り、お互いに助け合う心を身につけること。」「中学校時代の良き思い出を作ること。」などを設定し取り組みました。

3日間使う自分の箸作りに始まり、イニシアチブゲームや生命に関する映画上映、野外炊飯、独楽作りと独楽回し大会、ドッジボール大会など、自然の中で環境にも気を配りながら、充実した体験活動が実施できました。

## 職場体験学習(2年生)



9月6日(火)～8日(木)の3日間、2年生57名が大塔、早岐、広田、針尾、江上、有福、大和町など地元を中心とした24事業所の協力を得て職場体験学習を行いました。地域との交流や職業への理解を深め、礼儀や言葉遣いなどを身につけるという目標を達成するため、事前指導も十分に行ったうえで職場に向かいました。各事業所からの事後評価では、挨拶や返事、接客なども適切であったと好印象の評価がほとんどでした。

## 修学旅行(3年生)



9月6日(火)～8日(木)まで2泊3日の日程で、京都・奈良・福岡方面への修学旅行に行ってきました。実行委員会を組織し、班編制による集合、解散などの集団訓練を行い、旅行中の生活心得の作成や自主研修の計画、体験活動のアポ取りにも時間をかけて臨みました。

1日目は博多から新幹線で京都へ行き、その後奈良で法隆寺や東大寺などを拝観しました。夜は京都に移動し伝統芸能を鑑賞しました。2日目は京都市内で班別の自主研修を行い、歴史に対する認識をさらに深めることができました。その後、大阪南港からフェリーに乗船し九州へ戻り、3日目はしものせき水族館、太宰府天満宮を訪れました。太宰府では、それぞれの進路の夢が叶うように祈願しました。